

放課後キッズクラブ・放課後児童クラブにおける昼食提供事業者による
食物アレルギー対応の記載漏れについて

港南区内の放課後児童クラブにおいて、ハーベスト株式会社が提供した昼食を食べた後、卵アレルギーのある児童に嘔吐が見られました。

ハーベスト株式会社が原因を確認したところ、「蒸ししゅうまい」のつなぎとして「卵」が使用されていたことが分かりました。昼食のアレルギー対応については、献立表にあるアレルギー表示欄で、アレルギー成分について保護者が確認の上、注文いただくことになってはいますが、この日の献立表には、「卵」について記載が漏れていました。

なお、現在、当該児童は、自宅で過ごしており、体調は落ち着いています。また、20時現在、他の児童の健康被害の報告はありません。

1 経過

7/1	注文サイト開設 夏休み全日程の昼食提供メニューが掲載 申込開始
7/29 9時30分ころ	ハーベスト株式会社が昼食をクラブに配送
13時ころ	クラブにおいて喫食開始
14時ころ	クラブ内で児童が嘔吐・保護者が迎えにきて帰宅
15時ころ	保護者がハーベスト株式会社に問合せ・事実確認
15時30分ころ	児童保護者及びハーベスト株式会社より本市に連絡
15時30分～	ハーベスト株式会社が提供を行った164クラブに対し、電話にて状況を確認 卵アレルギーがある児童の保護者に対し、電話にて状況確認
20時ころ	ハーベスト株式会社の責任者から当該事案の経緯等について聴取

2 提供先・食数

(1) 提供事業者

ハーベスト株式会社

(2) 提供クラブ

旭区、泉区、磯子区、港南区、栄区、戸塚区、南区の放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ
(164か所)

(3) 提供食数

1,687食

参考 <7/29の献立>

ごはん、さばの塩こうじ焼き、蒸ししゅうまい、もやしときくらげの中華和え、かき揚げ
<アレルギー表示>

さば、小麦、乳、大豆、豚肉、鶏肉

3 原因

卵をつなぎに使っていた「蒸ししゅうまい」は、ハーベスト株式会社が別事業者から仕入れたもので、別事業者が作成した成分表には、卵の記載がありましたが、ハーベスト株式会社が献立を作成する際、それを見落とし、献立表に記載しなかったことが原因です。

4 対応

- (1) 当該昼食を提供した 164 クラブに、卵アレルギー対応が必要な児童が食べていないか確認した結果、157 クラブで 7 人の児童の喫食を確認（7 クラブは現在確認中）。
- (2) 7 人の児童の保護者に対し、電話により謝罪をするとともに、健康状態を確認しました。現在のところ、健康被害が出た児童はいません。
- (3) 7 月 30 日の昼食は、代替食（アレルギー特定原材料等 28 品目不使用の非常食等）を提供するとともに、登録されている全保護者に当該事案の連絡を行います。
- (4) 全ての昼食提供事業者（5 者）に対して、7 月 30 日以降の献立におけるアレルギー表示に誤りがないか、改めて確認を徹底するとともに、あわせて本市職員（栄養士）によるダブルチェックを行います。
- (5) 今回の事案を受けて、昼食提供を開始した 7 月 22 日以降の献立表のアレルギー表示について同様の事案がないか、全昼食提供事業者に対し確認します。

お問合せ先
こども青少年局放課後児童育成課長 河原 大 Tel 045-671-4151